

❖❖ ～ジカウイルス感染症について～ ❖❖

今回は中南米を中心に多数報告され、注目を集めているジカウイルス感染症について情報提供いたします。

◆ジカウイルス感染症とは？

ジカウイルス感染症は、ジカウイルス病と先天性ジカウイルス感染症をいいます。ジカウイルス病は後天的なジカウイルス感染により起こる感染症です。主な症状は軽度の発熱、発疹、結膜炎、筋肉痛、関節痛、倦怠感、頭痛などがあります。先天性ジカウイルス感染症はジカウイルスが母体から胎児への垂直感染により起こる感染症で、小頭症などの先天性障害を起こす可能性があると考えられています。

◆流行地域は？

アフリカ、中央・南アメリカ、アジア太平洋地域。近年は中南米及びその周辺地域で流行しています。

◆どのようにして感染するのか？

デング熱などと同様に、ジカウイルスを持った蚊（ネッタイシマカやヒトスジシマカ）がヒトを吸血することで感染します。ヒトスジシマカは一部の地域を除き、国内に広く生息しています。

基本的に感染したヒトからヒトへの感染はありません（輸血や性行為などの稀なケースを除く）。感染しても全員が発症するわけではなく、症状がないか軽いため気付かないこともあります。

◆予防方法は？

流行地域にでかける際は、肌の露出をなるべく少なくし、蚊に刺されないように注意しましょう。また、現地では蚊の忌避剤なども利用されています。妊婦及び妊娠の可能性のある方がやむを得ず流行地域へ渡航する場合は、主治医と相談の上で、厳密な防蚊対策を講じて下さい。

◆治療方法は？

特有の薬は見つからないため対症療法となります。また、有効なワクチンもありません。

◆流行地域で蚊に刺された場合は？

すべての蚊がウイルスを保有している訳ではありませんので、蚊に刺されたことだけで過分にウイルス感染を心配する必要はありません。心配な場合は、帰国時に空港等の検疫所で相談していただき、また帰国後に心配なことがある場合は、最寄りの保健所などに御相談ください。

ジカウイルス感染症の詳細については以下のホームページ等を参考にして下さい。

- ・ジカウイルス感染症について（厚生労働省ホームページ）
<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000109881.html>
- ・海外感染症情報（厚生労働省検疫所ホームページ）
<http://www.forth.go.jp/topics/fragment5.html>
- ・ジカウイルス感染症とは（国立感染症研究所ホームページ）
<http://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/sa/zika.html>
- ・ジカウイルス感染症（ジカ熱）について（県保健予防課ホームページ）
<http://www.pref.nara.jp/42114.htm>